

道徳通信

2020/05/21

No.2

東中筋中学校

道徳参観日のご案内

先日学校よりお知らせしました通り、五月三十一日(日)に道徳参観日を行います。この日の道徳の授業は、保護者の皆さんと生徒がいっしょに考える内容を計画しています。大人と子供がふだんあまり話さないようなことをぎゅくばらんに交流できる時間にしたと思っています。「道徳の勉強！」などと堅苦しく考えず、お気軽にご参加ください。生徒との交流の中で、これまでの経験や日ごろの思いなどを生徒たちに聞かせていただくとありがたいです。多くの保護者の皆さんのご参加をお願いします。



教材は次の通りです。

■ 一年生 「あなたはすごい力で生まれてきた」

- * 生命の尊さについて考えます。
- * 授業者：黒石 研見

■ 二年生 「これは駄目？ これも駄目？」

- * 生活の中の、節度や節制について考えます。
- * 授業者：三石 裕子

■ 三年生 「てんびんばかり」

- * 勤労について考えます。
- * 授業者：福留 あゆり

5月31日(日)の日程

- ★ 1～4校時 (8:35～12:25) 自由参観
- ★ 5校時 (13:55～14:45) 道徳授業
- ★ 学級懇談会
- ★ PTA 総会
- ★ 部活動保護者会

「自主、自律、自由と責任」

について考えよう！

東中筋中学校の道徳教育の重点目標は

- (1) 自主的に考え行動する態度を養い、自律性を育成する。
- (2) お互いに違いを認め合い、相手の立場を理解し、支え合う心を育てる。

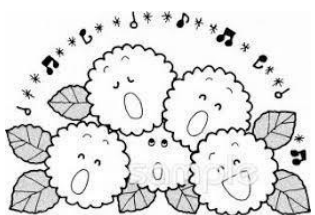
の二つです。自分で考えて行動しようとする心や、他者を理解し大切にしようとする心を養うことを目標にしています。道徳通信No.1の裏面でお知らせした内容項目でいうと、「自主、自律、自由と責任」と「相互理解、寛容」に当たります。

今年度は、全学年で保護者の皆さんとも一緒に、それぞれの内容について考える期間を設けることを計画しています。主な取組は、

- ① 全学年で時期を揃えて、同じ内容項目の教材で授業を行う。
- ② おうちの方にも間接的に授業に参加していただく。(子どもさんを通して、アンケートや質問にお答えください。)
- ③ 各学年の授業の様子を、校内の掲示板や道徳通信で紹介する。

の三点です。

まず、五月から六月にかけては「自主、自律、自由と責任」について考えたいと思います。早速、一年生で授業を行いました。裏面で紹介します。



「一年生の「自主、自律、自由と責任」

『この人生の主人公』の授業より

Q 「この人生の主人公になる」って
どういうことだよって？」

* 自分のことは自分でする。

* 自分の考えを自分でしっかり発表する。

* 人の力を借りずにやりたいことや困難なことを

自分の力で乗り越えたら主人公になれる。

* 自分の人生は一度だから、自分で頑張る。

* 自分の物語を自分で描く。

* 他の人に言われるだけでなく、自分のことは自分で
考えて生活していく。



Q どうきまつ？

* 難しいかも・・・

* 自分の力ではできないこともある。

* 自分の考えをもつことはできそう。

* 自分でがんばることはできる。



Q 「自分が輝く」ために、「これからの中学校生活で
大事にしていきたいこと」は何？

* 自分の考えをもつ。

* 自分で頑張る。

* 自分のことは自分でする。

* 自分の意見をもって言えるように
する。

* できることを増やす。自分だけで

できないことは助け合う。



この授業では、「自立」が主なテーマでした。

お互いに考えを交流する中で、後半は、「自分が輝く」た
めに「自分の考えをもつ」ことを大事にしたい、という意見
が増えてきました。授業では、発表するときに「〇〇さんと
同じで・・・」という前置きがあって、友達の考えをよく聞いて
自分の意見につなげていることが伝わってきました。「自
分の考えをもって発表する」ということが、さっそく実践で
きていた一年生でした。

自分の意志をしっかりもって行動するのは、時と場合によ
っては難しいものです。でも「自立」に向けて、少しずつ、
「自分はこうするのか。」を考えていきたいですね。

「二年生と三年生は・・・」

少し時間が空きますが、六月になってから「自主、自
律、自由と責任」についての授業をします。二年生は「ジ
イス」と「小さなこと」、三年生は「リクエスト」という教材
です。それぞれの学年がどんなふうに考えを深めていく
のか、楽しみです。授業の様子は、道德通信でお知らせ
します。

家庭で取り組む 高知の道德

P 34～35より

このページには「自由」と「自分勝手」
のちがいについて書かれています。教科
書や道德ノートとも照らし合わせな
がら読んでみてください。



2 「自由」と「自分勝手」はちがう

A 自分自身に関わること

わたしたちには、自由がある。
わたしたちは、自分で考え、判断し、行動することができる。
なんて幸せなことだろう。

でも「自由」と「自分勝手」とはちがう
みんなが周りのことを考えず、
好き勝手に過ごしたら、
どんなことになるだろう。
学校、学校、社会は、
どうなってしまうだろう。

自分勝手な行動で、周りの人を困らせて
しまったことはありませんか。そのとき、
どんな気持ちになりましたか。

記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき
記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき	記入した日 月 日 年生のとき

義務心をもっていない自由は本当の自由ではない
夏目 漱石『私の個人主義』

ちゅっぺい話

水曜日の朝のこと。隣の敷地からクレーン車が道路へ出
ようと一時停止しているところへ、自転車の生徒がやって
きました。クレーン車は、その生徒が通りやすいように
下がってくれました。すると、その生徒は会釈をしながら
クレーン車の前を通り過ぎたのです。誰かの善意を感じ
取り、自然なふるまいで感謝の気持ちを表すことができ
る・・・すてきなことだと思いました。